

論文訂正

坂元平八

筆者が昭和二十一年度講究録第二巻第六号「変量分析法に於て取扱はれる統計量の独立性の判定法に就て」と題する論文中に於ける「定理 I」の独立条件は一般に成立しないので此處にその誤りなることを読者諸氏に深く御詫びする。筆者は「最尤推定値の独立性及びその自由度に就て」と題する原稿執筆中にその誤を発見した。

又殆んど同時に増山元三郎博士よりも同定理の成立しないことについての御親切なる注意をいただいた。深く同博士に感謝申し上げる次第である。